

施工体系図作成要領

- 1 本体系図の写しは、下請工事がある場合に提出すること。
- 2 施工体制台帳等を参考に記入し、契約の流れを実線で表示すること。

発注者名	(県との間の工事請負契約書記載の発注者契約担当者を記入)
工事名称	(県との間の工事請負契約書記載の工事名を記入)
工 期	(県との間の工事請負契約書記載の工期を記入)

元請名・事業者ID	(元請の商号又は名称、事業者ID(CCUS登録済みの場合)を記入)
監 督 者 名	(1次下請工事に対して監督員を置くときに記入)
監理(主任)技術者名	(元請の監理(主任)技術者の氏名を記入)(1次下請の総額が5,000万円(建築一式工事にあつては8,000万円)未満の場合は主任技術者の氏名を記入)
監理技術者補佐名	(監理技術者補佐を置く場合(専任特例2号)に、元請の監理技術者補佐の氏名を記入)
専 門 技 術 者 名	(元請の専門技術者の氏名を記入)
担当工事内容	(担当工事の規模等が判別できる内容を記入)(工事内訳の要約等)
専 門 技 術 者 名	同上
担当工事内容	同上

※専門技術者には、附帯工事を施工する場合や、土木・建築一式工事を施工する場合でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術の資格を有する者の氏名を記載する(監理(主任)技術者が専門技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)。

元方安全衛生管理者
(元方安全衛生管理者の氏名を記入)。(統括安全衛生責任者が選任される事業場に置かれ、技術的事項の管理、統括安全衛生責任者を補佐する者)

会 長	統括安全衛生責任者
	(元請の統括安全衛生責任者の氏名を記入)。(統括安全衛生責任者は、下請業者を含めて労働者が常時50人以上(ずい道等の工事、圧気工事、一定の橋梁工事の場合は30人以上)就労する作業所に設置)。

書 記
(災害防止協議会の内容を記録する者の氏名を記入)

副会長	(元請(共同企業体では、企業体を形成している事業者)以外の下請負人の中から選出)。	所属会社名
		氏 名

(施工体制台帳に記載した工事名称)	会 社 名 ・ 事 業 者 I D	(各下請負人の商号又は名称、事業者ID(CCUS登録済みの場合)を記入)
	代 表 者 の 氏 名	(各下請負人の代表者の氏名を記入)
	建 設 業 許 可 番 号	(各下請負人の建設業許可番号を記入)
	一般建設業又は特定建設業の別	(各下請負人の一般又は特定建設業の別を記入)
	安全衛生責任者	(各下請負人の安全衛生責任者の氏名を記入)(統括安全衛生責任者の選任を要する作業所において選任する)
	主 任 技 術 者	(各下請負人の主任技術者の氏名を記入)(特定専門工事に該当する場合を除く)
	特定専門工事の該当	(各下請負人の特定専門工事の有無について該当する方を丸囲み)
	専 門 技 術 者	(各下請負人の専門技術者の氏名を記入)
工 事	担当工事内容	(担当工事の規模等が判別できる内容を記入(工事内訳の要約等))
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

※専門技術者には、附帯工事を施工する場合や、土木・建築一式工事を施工する場合でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者の資格を有する者の氏名を記載する(主任技術者が専門技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)。